BOSE®

OWNER'S MANUAL

501Z

アクースティマス™ スピーカー システム

この度は、ボーズ・スピーカーシステム501Zをお買い上げいただきましてありがとうございました。本機を正しく、また性能を十分に生かしてお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みください。またこの説明書は、必要なときにすぐお読みになれるよう、保管されることをおすすめします。

特長

●画期的な2ウェイシステム

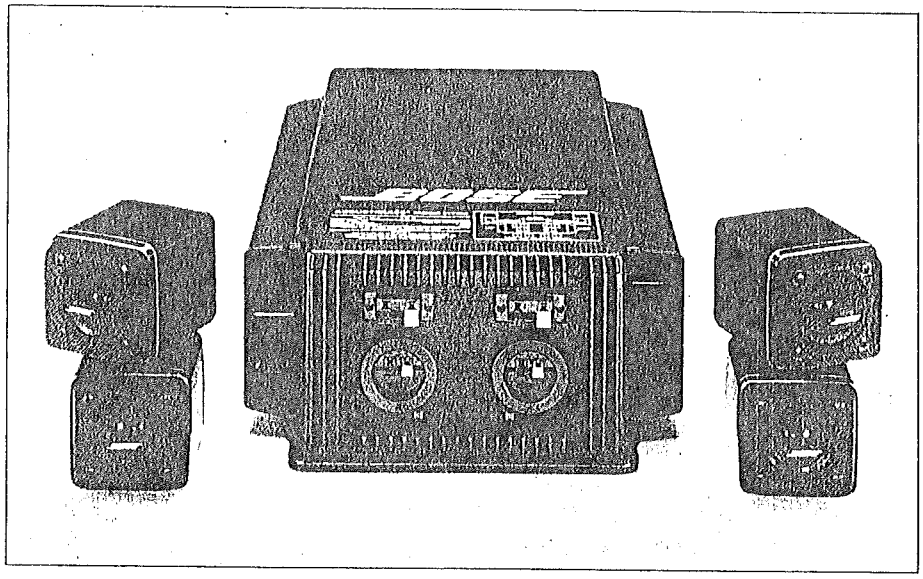
501Zは小さなキューブタイプのスピーカー(片ch2個)とコンパクトなシャドーベースボックスの組合わせで構成。音源の方位感をもたせないシャドーベースボックスは、部屋のどこにでもセッティング可能。迫力ある重低音はあたかも小さなキューブスピーカーから聴こえる特性を持つ画期的な2ウェイシステムです。

●アクースティマス方式のシャドーベースボックス

シャドーベースボックスはボーズ独自のアクースティマス方式の採用により、①低域のエネルギーを効率よく再生 ②共振の原理により高調波歪を一切外部エネルギーとして放出しない ③コーン紙の動きが少ないため、非直線歪が極少となるなどの優位点があります。

●低磁束漏洩型のスピーカーシステムで AVライフに対応

4個のキューブスピーカーとシャドーベースボックスは高能率シールドユニットを採用。ビデオモニターやカラーTVに影響をあたえる漏洩磁束は極少に抑えてあります。



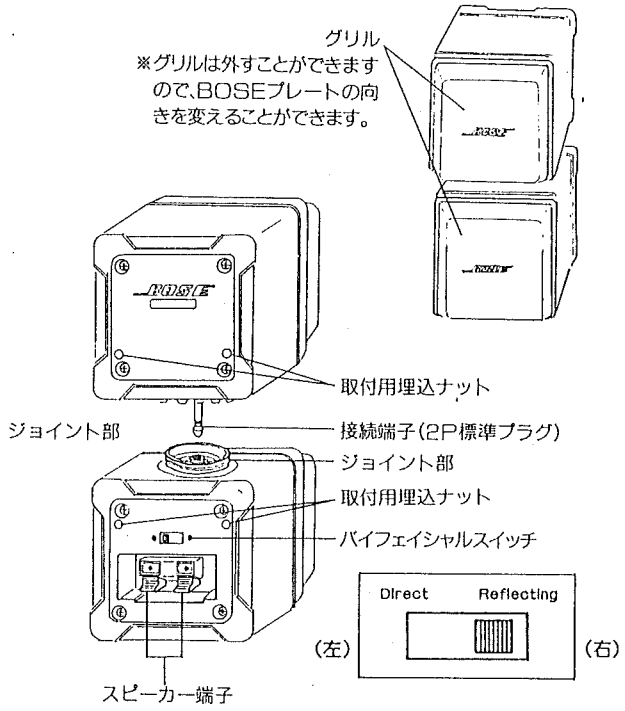
開梱時の注意

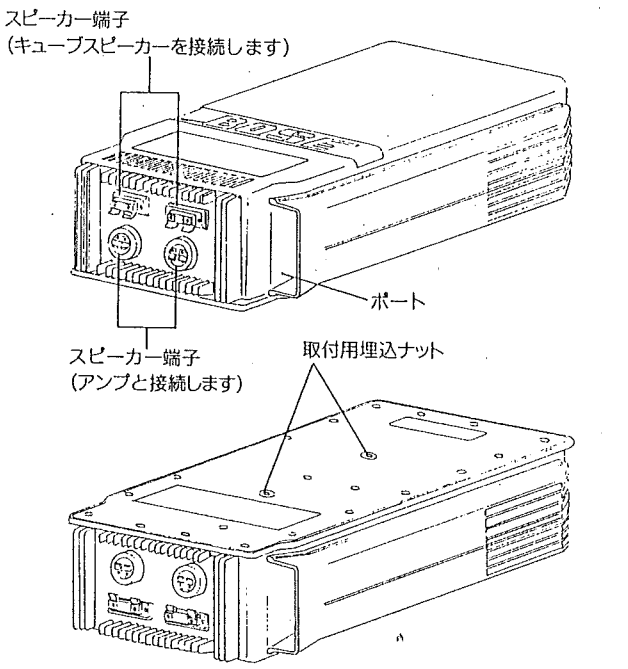
■カートンの中にはキューブスピーカー4個(片チャンネル2個)とシャドーベースボックス1個、スピーカーコードセットが入っています。

■キューブスピーカーを取出すときは必ずキャビネット部分を持って取扱ってください。

■カートンおよび中のクッションは後日保証などを受ける際の梱包用として保存してください。

内容および各部の名称





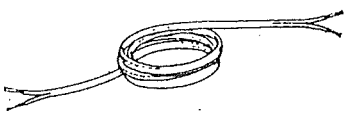
★キューブスピーカー…… 4個 (片チャンネル2個)

キューブスピーカーはプラグとジャックによって上下2個が連結されており、両手で上下のキャビネットを持ち、静かに上下へ引っ張ればはずすことができます。接続が非常に堅固になっていますので、ゆっくり力を入れて外してください。また上下のキューブスピーカーは360度回転しますので、2個のスピーカーの角度を自由自在に変えることができます。

注・上下のスピーカーを外すときは、音量を最小限にしアンプの電源をOFFにしてください。

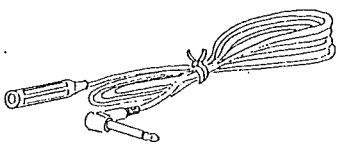
★シャドーベースボックス……1本

シャドーベースボックスはサブウーファーの機能を持ち、本体のサイドにポート部、裏面にスピーカーターミナルパネルがあります。シャドーベースボックスの配線については、本体天板に表示してある配線図とコネクターの表示をよく見て配線してください。



★スピーカーコード……4本

アンプとシャドーベースボックス (L、 Rch用2本)、シャドーベースボックスとキューブスピーカー (L、 Rch用2本)をそれぞれ接続するためのコードです。長さが不足の場合は市販のコードをご利用ください。



★キューブtoキューブコード……2本

キューブスピーカーをスペクタクルサウンド方式(4個を独立して使用) でセッティングする場合に使う、接続コードです。

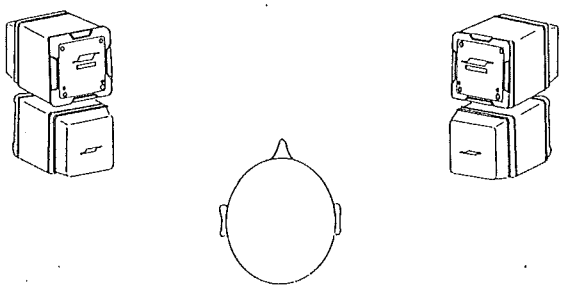
★キューブ固定用マジックテープ……1セット

キューブスピーカーをテーブルなどに固定するためのテープです。固定位置を決め、テープの両面でキューブ本体をテーブル等に貼りつけてください。

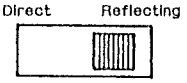
■キューブスピーカーのセッティング

●音声を中央にして音場を広げたい場合(直接/間接音方式)

最も一般的な形。AVシステムに最適なセッティングで、音声を画面に定位させながら、演奏をリスニングルームいっぱいに広げることができます。

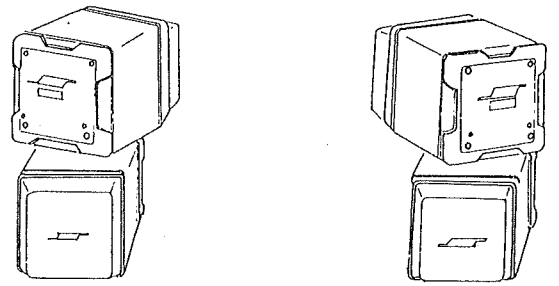


▶バイフェイシャルスイッチの位置

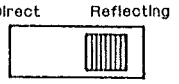


●音像を中央に寄せたい場合(直接/間接音方式)

小編成の演奏を再生する時など、音像を中央に明確に定位させることができます。

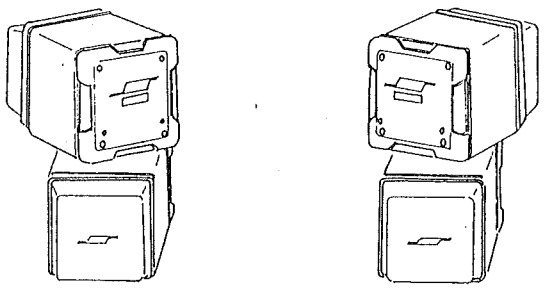


▶バイフェイシャルスイッチの位置

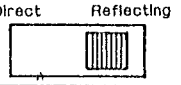


●音像を左右に自然に広げたい場合(直接/間接音方式)

フルオーケストラや合唱などを再生する時は、スケール感のあるサウンドが展開できます。

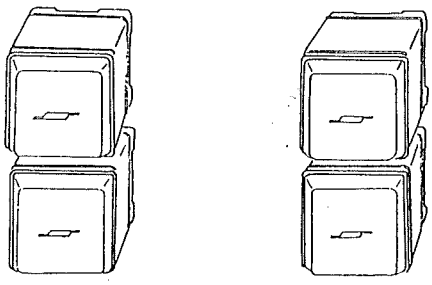


▶バイフェイシャルスイッチの位置

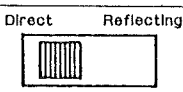


●定位や音階のモニタリングをしたい場合(直接音方式)

音像定位の極めて明確な再生音が得られます。また、比較的広いスペースで使用する場合などにも最適です。



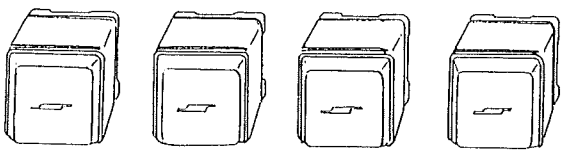
▶バイフェイシャルスイッチの位置



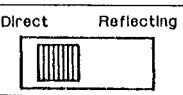
●スペクタクルサウンド方式(直接音方式)

横一列に並べてセッティングすることで、圧倒的なスケールと迫力のサウンドが満喫できます。

※付属のキューブtoキューブコードを使用



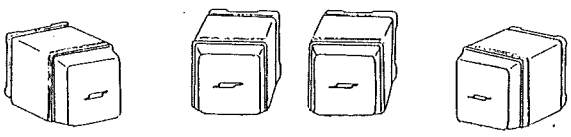
▶バイフェイシャルスイッチの位置



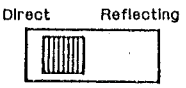
●スペクタクルサウンド方式(直接音方式)

上下・左右に離すと一層スケール感がアップします。また内側の2個のスピーカーを奥にずらすことで奥行き感が高まり、大型フロアシステムに匹敵するダイナミックサウンドが味わえます。

※付属のキューブtoキューブコードを使用

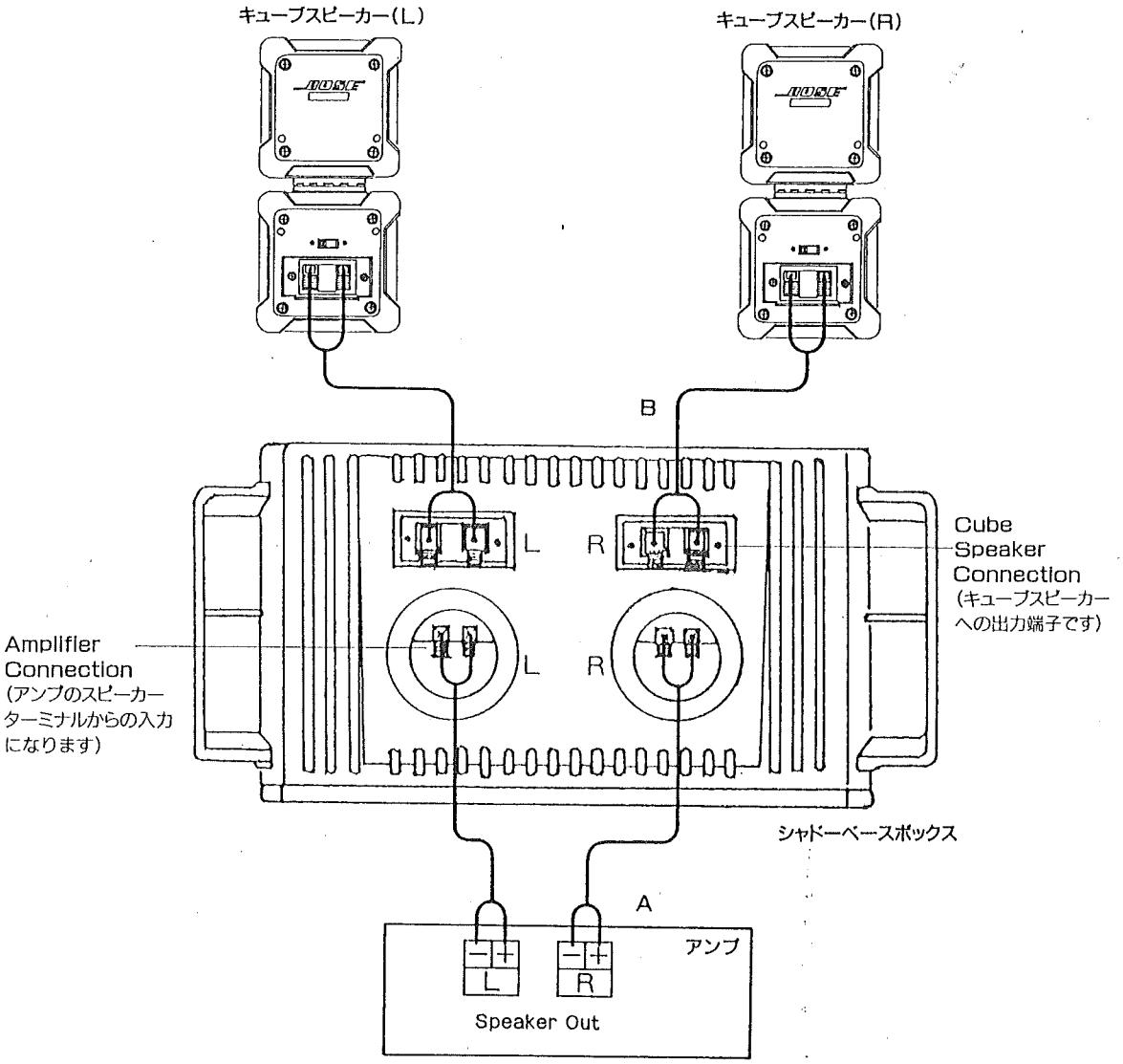


▶バイフェイシャルスイッチの位置



システムの結線

まず、アンプとシャドーベースボックスを接続します。(図A参照) 次にシャドーベースボックスとキューブスピーカーを接続します。(図B参照)接続の際、スピーカーコードの極性(+、−)およびL、Rのチャンネルの区別に注意してください。
※付属のスピーカーコードの場合は白線のある方を+にするなど、同一の極性で接続してください。



音の調節

■キューブスピーカーについて

501Zのキューブスピーカーは小口径ながら、広いダイナミックレンジの再生を可能にしています。しかも両チャンネル4個のスピーカーの角度を変えることで、音場を自由につくりだすことも可能です。同時に直接音と間接音のエネルギーバランスを独自のバイフェイシャルスイッチで切り換えることによって、どんなセッティングにも最良な音響特性を再生できます。コンパクトサイズのキューブスピーカーはミニ三脚スタンド・XS-1、ワイヤー式天井吊り下げ・XB-1、テレビモニター用・XT-1などの取付金具によっていろいろな設置方法や使い方が楽しめます。

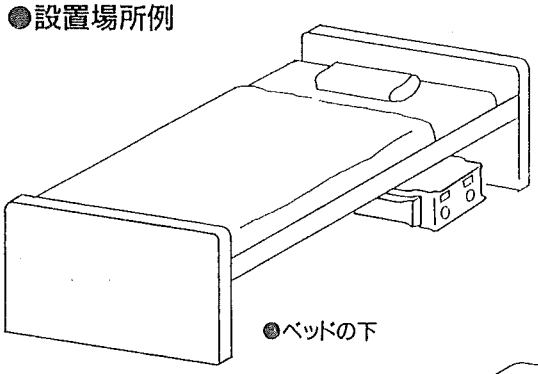
■シャドーベースボックスについて

501Zのシャドーベースボックスは独自の設計により、音源の方位が感じられないため部屋のどんな場所にもセッティングできるフリースタイル。どこにでもあるデッドスペースを利用して驚異の重低音が楽しめる画期的なスピーカーシステムです。

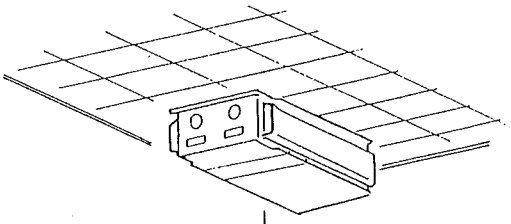
■シャドーベースボックスの設置場所

シャドーベースボックスは原則として同一音場内であれば、どこに置いてもその方位感を感じないように設計されています。ただし、部屋の構造により多少の方位感が発生する場合もあります。そのような時はポートの位置またはベースボックス全体の位置を動かして、ベストなセッティング場所を選んでください。

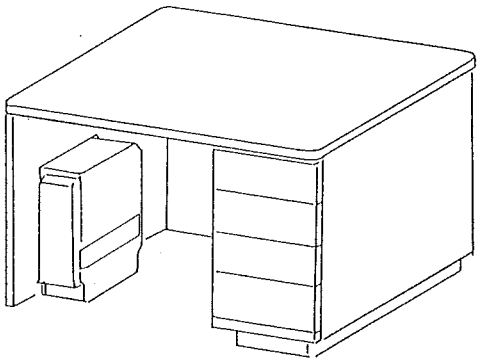
●設置場所例



●ベッドの下



●天井
※取付けには専用取付金具
CB-5をご使用ください。



●机の下

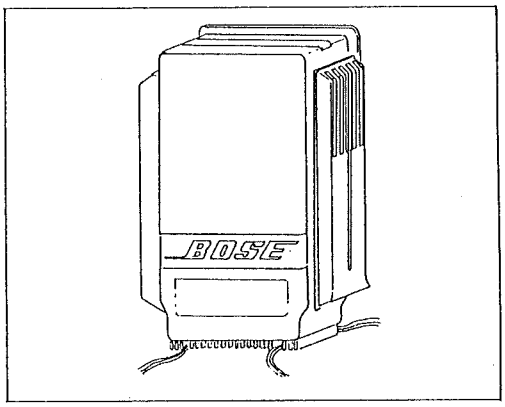
■シャドーベースボックスの設置の注意

●シャドーベースボックスはスペースなどに応じてポート部分を下に向けた縦置きでも、横置きにしても使用できますが、図のように縦置きで使用する場合はシャドーベースボックスを設置する場所の状態に注意してください。

※この際スピーカーコードはリアパネルの溝を利用し、ワイヤーリングしてください。

★床が板の間・畳・手足が短く薄いジュウタン等の場合そのまま設置できます。

●シャドーベースボックスをコーナーや壁際に設置する場合はより効果的に低音域を再生することができます。キューブスピーカーとのバランスを調節しながら、ベストポジションを選定してください。



■置場所によって低音域の音圧が調整できます

●低音域が強すぎる場合
- 壁から離す
- 壁から離してシャドーベースボックスの下に隙間を作る

●低音域をもっと強くする場合
- 壁に近づける
- 部屋のコーナーにシャドーベースボックスを近づける

使用上の注意

■シャドーベースボックスにはキューブスピーカー以外のスピーカーシステムを接続しないでください。アンプおよびスピーカーの故障の原因になります。
■アンプとシャドーベースボックス間は⊕は⊕、⊖は⊖に合わせて接続することを特に注意してください。
■後面の裏ブタ取付けネジ等は絶対に取外さないでください。もし取外した場合はサービスを受ける時、保証期間中でも有償となります。
■直射日光、湿気の多い所では使用しないでください。
■キャビネットのクリーニングは、シンナーまたはツヤ出し、洗剤などを絶対に使わないでください。からぶき程度で十分です。
■キューブスピーカーを持ち運ぶ際にはスピーカーケーブルを引っ張らないようにしてください。

仕　様

インピーダンス　4Ω
周波数特性　30Hz~20kHz
許容入力　120W(rms) 300W(peak)
■キューブスピーカー
ユニット　5.7cmフルレンジ×4
低磁束漏洩　高能率シールド方式
サイズ　91(W)×91(H)×107(D)(1/2ユニット)
重量　1.3kg(1ユニット)
■シャドーベースボックス
方式　アクースティマス方式
ユニット　16cmウーファー×2
低磁束漏洩　高能率シールド方式
サイズ　350(W)×540(H)×170(D)mm
重量　7kg

保　証

通常の使用状態において発生した故障に関しては、ご購入時より5年の保証をさせていただきます。スピーカーを分解したり改造を行いますと、保証が受けられなくなりますのでご注意ください。

■BOSE BUDDY CLUB(BBC)へ入会ご希望の方は申込用紙にご記入の上年会費600円の切手を添えてお申込みください。

●製品規格及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
●弊社取扱い以外の製品につきましては、保証の責を負いかねますのでご注意ください。

BOSE®
Mobile Music Systems
ボーズ株式会社
〒150 東京都渋谷区渋谷1-20-1 三進ビル TEL03-499-0901